



龍の宝種

うちの
ド田舎では――

年に一度、少し変わった
健康祈願をする――

アハハ

それは村外れにある
大きな屋敷――

よし！
行くか……

そこに住む
龍人の村長に――

おっ！
よう来たなきいた屋太

龍の精力を授かる
というものだ――

サッ





まあ、座れ



村長は相変わらず贅肉も筋肉も太えなあ爺の体じゃねえぞ？

それにしてもお前さん去年に比べてまた随分ゴツくなったのお



……ってかいつもそんな龍マンコを透けさせた下着履いてんのか？

体力をつけんと若い衆の相手は出来んからなあ

……

村長

ああ、最近の若いのは
生じゃ舐めて
くれなくてなあ…

ゴォ!

まあ…お前さんには
余計な気遣いだろうが…
どうだ？試してみるか？

健康祈願
具体的には――

龍人と交尾をして――

その精液を
呑むということだった





村中の雄に年中抱かれてるのに
いつまでたってもココは
生娘みたいにピンク色だな…

ふう…っ
言うてくれる
……

そんなに念入りに
広げられると…
膣内の魔羅が二本とも
飛び出しそうだなぞ？

それは困るなあ…
一年我慢したんだ。
俺のチンポをココに
入れんと取まりがつかねえ

それならほれ…
そろそろお主の巨根も
入れてくれ…？



ぐううっ！
以前よりも太く
なってる……っ！

毎年村長の雄汁
飲んでるからな……
まだ成長してる
みてえだ……！

押し広げられる……！！
こ…これはワシも……

ヒィヒィヒィ

ズ
ズ

はー
はー
魔羅が…っ！
魔羅が…辛抱…
たまらん…っ！！



だ……
大丈夫か村長？

ぐうう…犯される前に
魔羅が飛び出すなど
初めてじゃ！

ズ
ズ

グ
グ

氣にするな！
もう一本は
膺内に残ってる
このまま突っ込んでくれ！